

お客様へ

この度は、タキズミ照明器具をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
「取扱説明書」をよくご覧のうえ、正しく安全にご使用ください。  
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。  
保証書はお買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

この説明書は工事終了後、この器具をご使用になるお客様にお渡しください。

## 品番 TCH20017

### 【安全上のご注意】必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

◆誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

◆お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。



**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



**注意**

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

## 警告

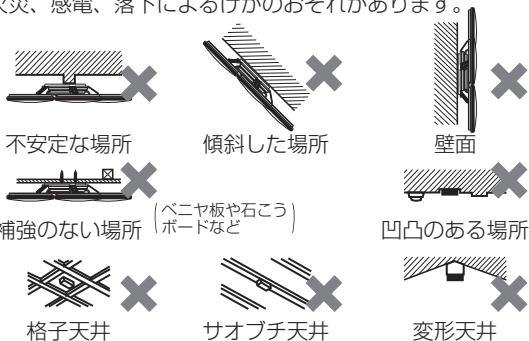
### ■取付面

●次のような場所には取り付けないでください。

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止



◎この器具は水平天井面吊り下げ専用です。

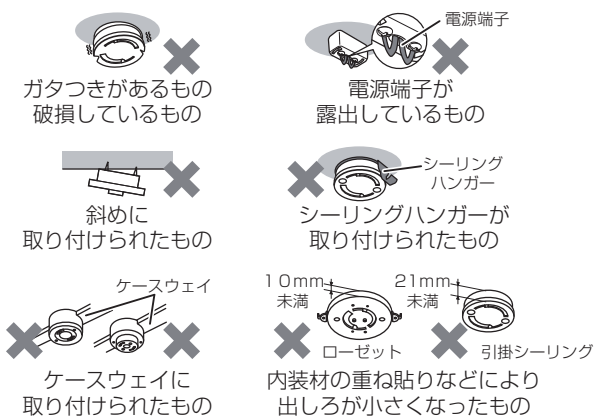
### ■配線器具

●次のような配線器具（ローゼット・引掛シーリング）には取り付けないでください。

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。  
(工事には資格が必要です。)

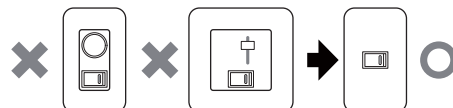
### ■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換してください。

火災のおそれがあります。



必ず守る



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。  
(工事には資格が必要です。)

### ■その他

●交流100ボルトで使用してください。

過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

●異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。

異常状態が収まったことを確認し、お客様相談室にご相談ください。



必ず守る

●アダプタは確実に取り付けてください。

落下してけがのおそれがあります。

●本体は確実に取り付けてください。

破損して感電のおそれがあります。

●本体が簡単に回転しないことを確認してからカバーを取り付けてください。

破損して感電のおそれがあります。



分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしないでください。

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

# ⚠️ 注意

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。(弊社ホームページより書式をダウンロードしてご使用ください。)  
[http://www.takizumi-denki.com/safety/anzen\\_check\\_seat\\_jyuutaku.pdf](http://www.takizumi-denki.com/safety/anzen_check_seat_jyuutaku.pdf)

●付属の梱包材は取り除いて使用してください。

そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

●取付け・取りはずし時などは足場を確保し、安全に作業できるように注意してください。

転倒・落下してケガをするおそれがあります。

●カバーなどが破損した場合、けがの原因になることがありますので、破損部分に直接手や肌などを触れないでください。

◎破損した状態のまま使用すると感電、けがの原因になることがあります。販売店に点検、部品の交換、修理を依頼してください。

●点灯中や消灯直後は本体やその周辺にさわらないでください。

やけどの原因となることがあります。

◎お手入れは電源を切り、本体やその周辺が冷めてから行ってください。

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。

火災、感電の原因となることがあります。

◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

●温度の高くなるものを器具の真下に置かないでください。

火災の原因となることがあります。

◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●LEDを直視しないでください。

目の痛みの原因となることがあります。



必ず守る



必ず守る



接触禁止



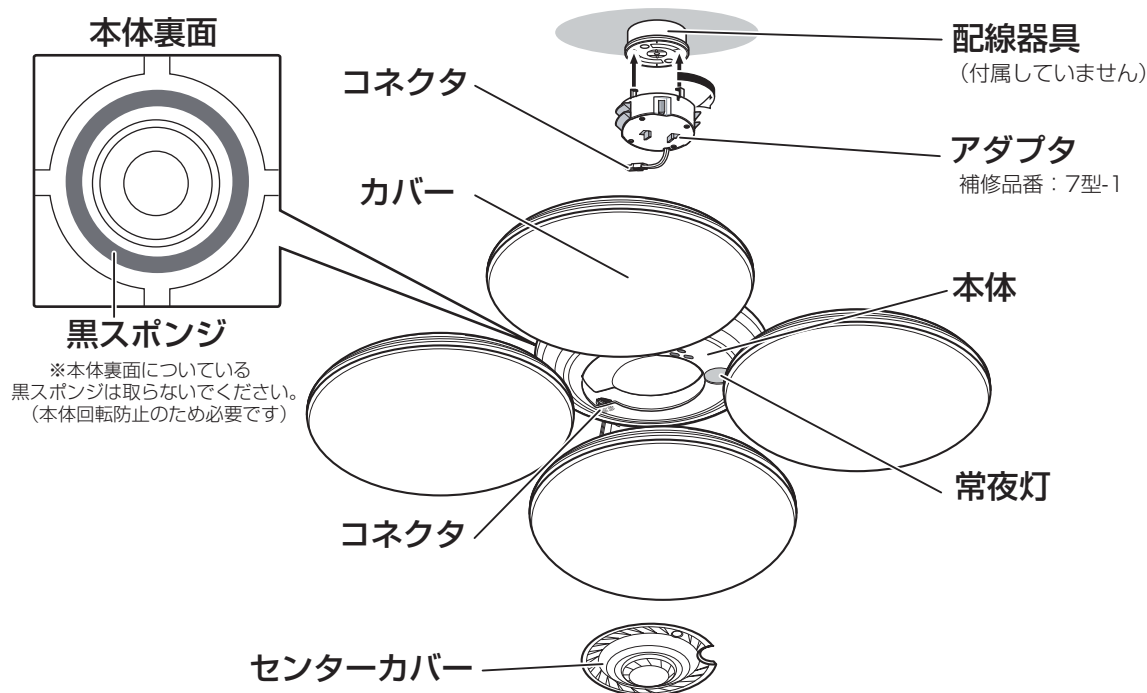
水ぬれ禁止



禁止

## 【各部のなまえと付属部品】

取付ける前にまず付属部品をご確認ください



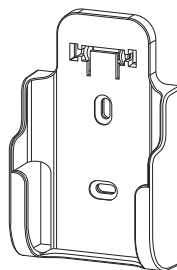
## リモコン付属部品

リモコン  
補修品番：TLR-002



※リモコン前面の保護シートは取りはずしてからご使用ください。

リモコンケース



木ネジ  
2個



単4形乾電池  
2個



# 【照明器具を取り付ける】



安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。  
(一部姿図を省略しております。)

## 1 天井についている配線器具を確認する。

※壁スイッチと併用をおすすめします。

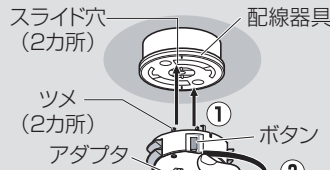
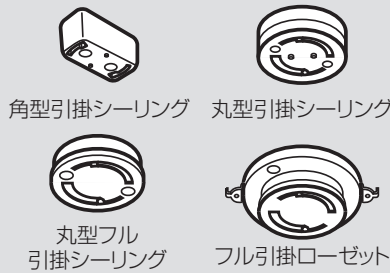
天井に右図のような配線器具が  
付いている場合、取り付けできます。

→ **4**の作業へ進んでください。

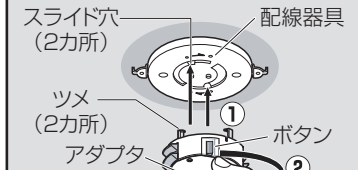
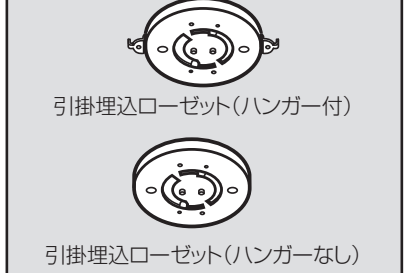
**!** 右記以外の配線器具の場合、配線器具が設置  
されていない場合、取り付けできません。

◎販売店、工事店に交換を依頼してください。  
(工事には資格が必要です。)

天井からの出しりが22mmの配線器具



天井からの出しりが11mmの配線器具



**警告**  
**!** アダプタ、本体は  
確実に取り付ける。  
落下してけがのおそれがあります。

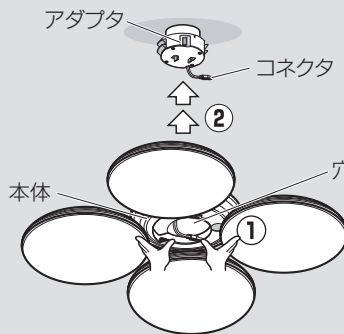
## 2 天井の配線器具にアダプタを取り付ける。

- ①位置を合わせる  
アダプタのツメ (2カ所) を  
配線器具のスライド穴に入れる
- ②カチッと音がするまでアダプタを  
右に回して取付ける

**確認** ボタンを押さずに  
左に回して外れない  
ことを確認する

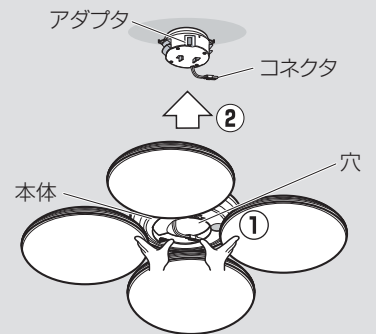
## 3 本体を取り付ける。

- ① 本体中央の穴にコネクタを通す。
- ② 本体をアダプタに合わせて押し上げる。
- ③ アダプタのツマミが矢印の位置に  
あることを確認してください。



**カチッ、カチッと2度、**  
音がするまで押し上げる。  
必ず、本体を持って押し上げてください。

**確認** アダプタのツメが下図の  
ような状態になって  
いることを確認する

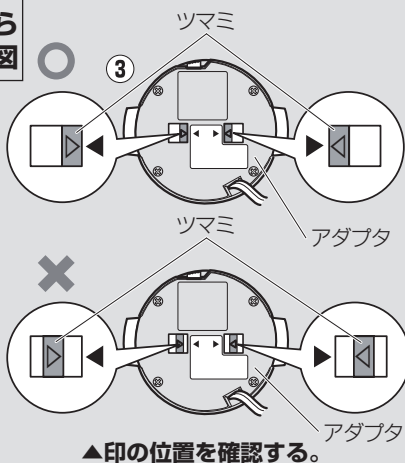


**カチッと1度、**  
音がするまで押し上げる。  
必ず、本体を持って押し上げてください。

**確認** アダプタのツメが下図の  
ような状態になって  
いることを確認する

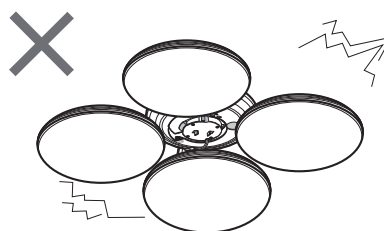


下から  
見た図

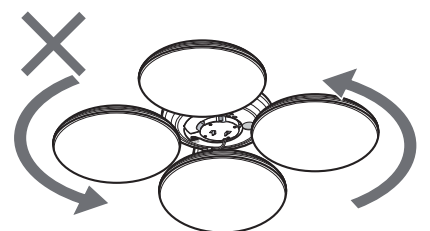


## 4 本体が正しく取付けられているか確認する。

**確認** 右図の場合、正しく取付け  
されていないので手順 **3** を  
再度行なってください。



本体がグラグラする

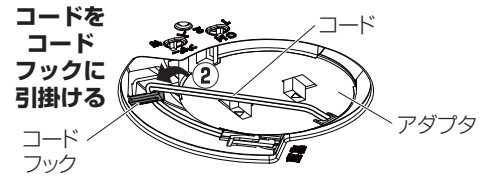
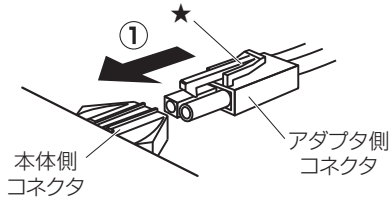


本体が簡単に回転する

(次ページにつづく)

## 5 コネクタを接続する。

- ① アダプタ側コネクタを本体側コネクタに確実に差し込む。
- ② アダプタのコードを本体のコードフックに引掛ける。



**確認**

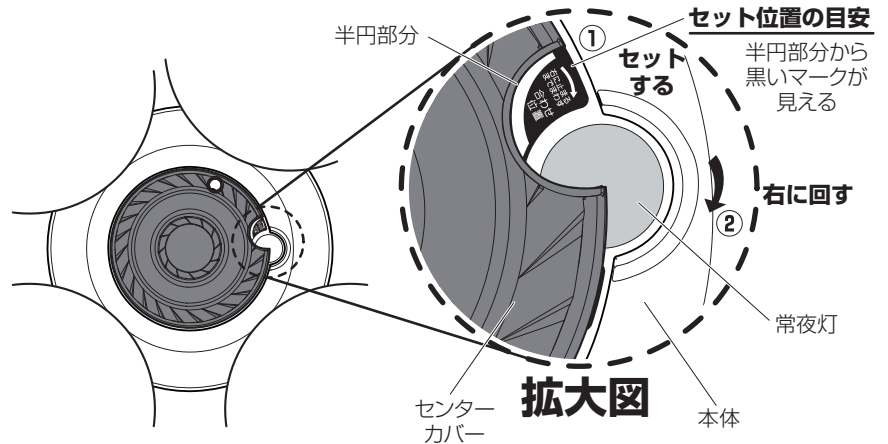
★の部分を押さえずに引っ張って、アダプタ側のコネクタが抜けないことを確認してください。

**警告**

❗ 本体取付後は、本体を無理に回転させないでください。器具や配線器具の落下、破損の原因になります。

## 6 センターカバーを取付ける。

- ① 右図のようにセンターカバーの半円部分を本体の常夜灯から少しずらしてセットする。
- ② カチッと音がするまでセンターカバーを右に回す。



**確認**

センターカバーが確実に取付けられていることを確認してください。

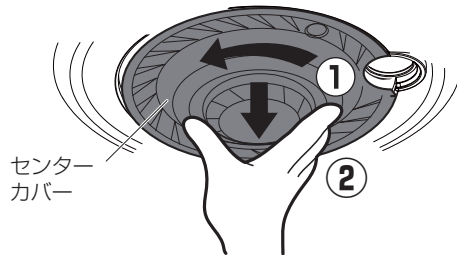
## 【照明器具を取り外す】



安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。(一部姿図を省略しております。)

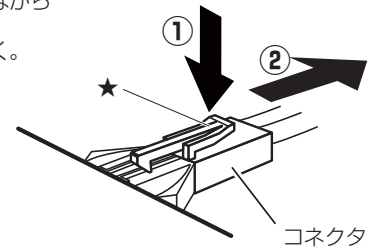
## 1 センターカバーを取り外す。

- ① センターカバーを左に回す。
- ② センターカバーを外す。



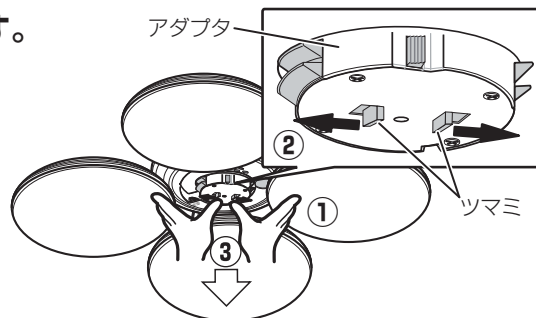
## 2 コネクタを外す。

- ① コネクタの★の部分を押さながら
- ② 引き抜く。



## 3 本体を取り外す。

- ① 本体が落ちないようにしっかりと支えながら
- ② アダプタのツマミを矢印方向へ引く。
- ③ 本体をゆっくりと下げて取り外す。



## 4 アダプタを外す。

- ① ボタンを押しながら
- ② 左に回して外す。



**警告**

❗ 本体が落ちないようにしっかりと支える。落下してけがのおそれがあります。

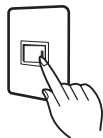


# 【あかりをつける・消す】

## 壁スイッチで照明器具を操作する

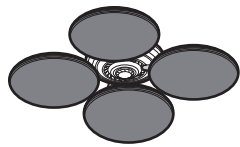
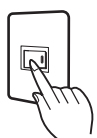
### 点灯・消灯する

「入」



前回の状態で  
点灯します。

「切」

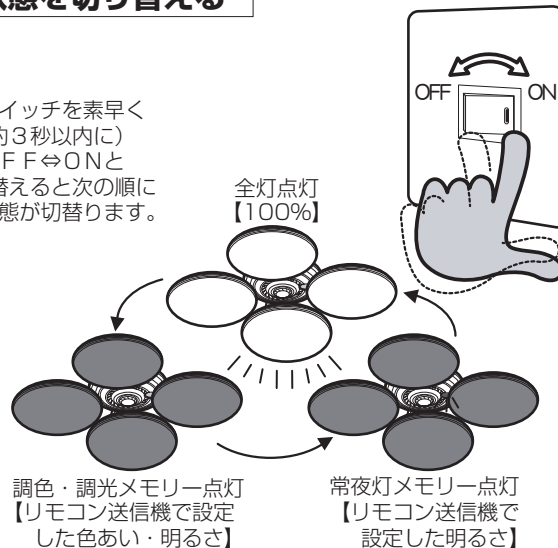


現在の状態を  
記憶して  
消灯します。

- ただし、リモコンで「明るさと色あい」を調節した状態で消灯した場合、現在の状態は記憶しません。そのため、次にONしたときは、最後にメモリー設定操作をした「明るさと色あい」で点灯します。

### 点灯状態を切り替える

壁スイッチを素早く  
(約3秒以内に)  
OFF⇄ONと  
切り替えると次の順に  
点灯状態が切替ります。



- 壁スイッチ1個で2台以上の照明器具を使用しないでください。点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

# 【故障かな?と思ったら】

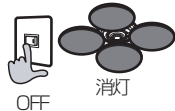
下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	参照ページ
点灯しない。	壁スイッチがOFFになっている。	➡ 壁スイッチをONにしてください。 ⇒5ページ...
	器具のコネクタが確実に差し込まれていない	➡ 器具のコネクタを確実に接続してください。 ⇒4ページ...
リモコンで操作できない。	リモコンと器具のチャンネルが合っていない。	➡ リモコンと器具のチャンネルを合わせてください。 ⇒7ページ...
	リモコンの電池が正しく入っていない。	➡ リモコンの電池を正しく入れてください。 ⇒6ページ...
	リモコンの電池が消耗している。	➡ リモコンの電池を交換してください。 ⇒6ページ...
勝手に消灯する。	offタイマー30分/60分がセットされている。	➡ offタイマー30分/60分を解除してください。 ⇒6ページ...
勝手に点灯する。	非常に短い停電などにより壁スイッチ機能がはたらき、点灯状態が切り替わった可能性がある。	➡ 壁スイッチをOFFにしてください。 ⇒5ページ... ➡ リモコンまたは壁スイッチ操作で点灯モードを切り替えてください。 ⇒5ページ~6ページ...

## 点灯状態が勝手に切り替わる現象が発生した場合（デモモード）の対処方法

※点灯状態が勝手に切り替わる現象が発生した場合は次の手順で操作をおこなってデモモードを解除してからご使用ください。

①壁スイッチをOFFにする。



②照明器具本体とリモコン送信機のチャンネルを2にあわせる。



③照明器具本体にリモコン送信機を向けながらリモコン送信機の「全灯ボタン」と「調光ボタン」の△を同時に押しながら壁スイッチをONにする。



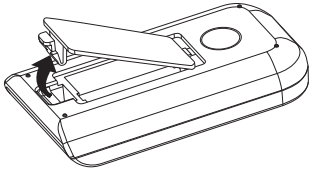
上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入店、弊社お客様相談室にご相談ください。

# 【リモコンについて】

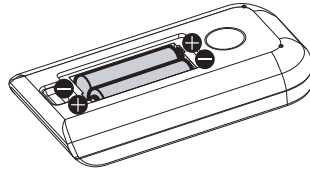
## リモコンで照明器具を操作する 壁スイッチは「入」の状態にしてください。

### 乾電池の入れかた

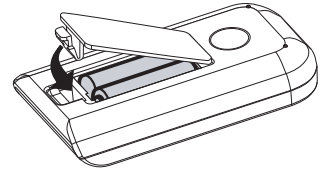
①裏側のカバーをはずす。



②電池の⊕⊖を正しく入れる。



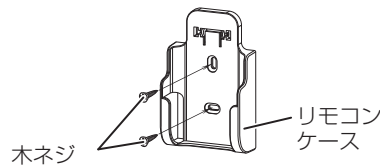
③カバーを取り付ける。



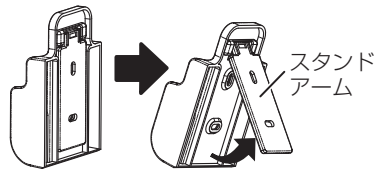
使用する電池や条件により半年未満で消耗することがあります。※付属の電池は動作確認用ですので、電池寿命が短くなる場合があります。交換時は、2本とも新しい同じ種類のものを使用してください。長期間使わないときは、電池を取り出してください。(液漏れによる故障防止)

### リモコンケースの使いかた

壁などに取付ける場合



テーブルなどに置いて使用する場合



**確認**

リモコンを操作する場合はリモコンケースから取り出し照明器具本体に送信部を向けて操作してください。

### リモコンのボタンについて

#### 全灯ボタン

100%の明るさで点灯します。  
●蓄光ボタンが太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。

#### 調色ボタン

色あいを調節します。  
【調色範囲：色あい：昼光色6500K※～色あい：電球色3000K※まで】  
※調色時は明るさ100%～約50%になります。

#### 常夜灯ボタン

常夜灯を点灯、明るさを調節します。  
【調光範囲：明暗上下5段階】  
⇒初期設定：最大の明るさ（5段階）  
※常夜灯は調色できません。

#### offタイマーボタン

offタイマーをセットすると30分または60分後に自動消灯を行います。

#### 消灯ボタン

消灯します。

消灯ボタン操作	点灯状態
1回押す	すぐに消灯
2回続けて押す	徐々に暗くなり約30秒後に消灯

#### チャンネル切替スイッチ

操作する照明器具のチャンネルを設定する場合に使用します。  
⇒（7ページの2台までのリモコン照明器具を操作するを参照）

#### 調光ボタン

明るさを調節します。  
【調光範囲：100%～約10%まで】

#### メモリー点灯ボタン

メモリー設定操作をした「明るさと色あい」で点灯します。ボタンを長押し（2秒以上）で点灯状態を記憶します。  
⇒初期設定（明るさ：100% 色あい：昼白色4700K※）  
⇒メモリー設定（7ページの『LEDの点灯状態を調光・調色し記憶させる』、『記憶した明るさ、色あいをワンタッチで点灯させる』を参照）

常夜灯ボタン操作	常夜灯点灯状態
押す	5段階に順次切り替わる

押すごとに下記の動作を繰り返します	
60分後消灯 （「ピッピッ」と音がする）	30分後消灯 （「ピッピッ」と音がする）

タイマーの解除方法について
タイマー設定後、offタイマーボタン以外のボタンを押すと「ピー」とブザー音が鳴ってタイマーは解除されます。必要な場合は、改めてタイマー設定をおこなってください。

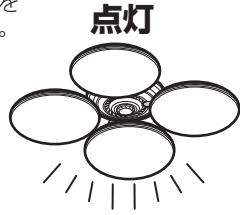
メモリー点灯ボタン操作	ブザー音	点灯状態
押す	ピッ	設定した状態で点灯
長押し （約2秒以上）	ピー	照明器具の点灯状態をメモリー設定

※ K（ケルビン）とは、色温度の単位で光の色を数値化したものです。

## LEDの点灯状態を調光・調色し記憶させる

LED点灯中に調光・調色操作を行ない、メモリー点灯ボタンを長押しすることによりその明るさ、色あいを記憶することができます。

- ① リモコンの「全灯ボタン」を押してLEDを点灯させる。



- ② リモコンの「調光ボタン」「調色ボタン」を押してLEDの明るさと色あいを調節する。



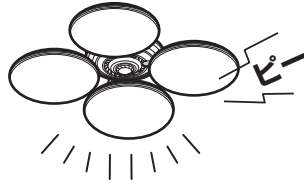
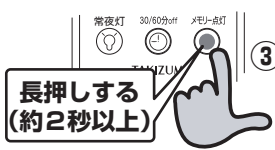
明るさ調節



色あい調節



- ③ リモコンの「メモリー点灯ボタン」を長押しして明るさと色あいを記憶する。

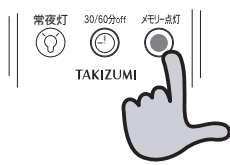


「ピー」とブザーが鳴り  
明るさと色あいを記憶

- 再び左記の操作を行うまでは、明るさと色あいを記憶します。

## 記憶した明るさ、色あいをワンタッチで点灯させる

記憶した明るさ、色あいをワンタッチで点灯することができ、「お気に入りの点灯状態」としてご利用できます。



記憶した  
明るさと色あいで  
点灯

- 初期設定は  
(明るさ：100%  
色あい：昼白色4700K)  
の状態では記憶されています。

## 【リモコンの便利な使いかた】

### 2台までのリモコン照明器具を操作する

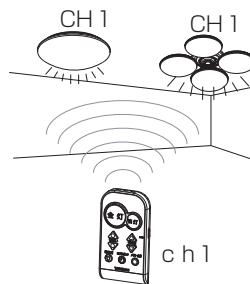
照明器具のチャンネルを変更できます

#### チャンネル設定で できること

リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の本体が操作できます。また、リモコンで操作できない時は、チャンネル設定が合っていない場合があります。

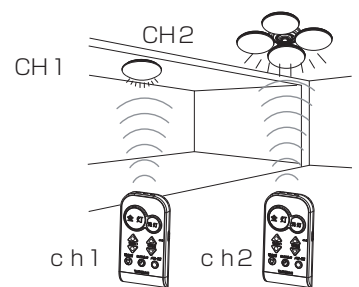
- 複数の器具を同時に点灯できます。

(例)  
一部屋に2台の  
リモコン  
照明器具が  
ある場合



- 近くの器具を別々に点灯できます。

(例)  
隣室にも  
リモコン  
照明器具が  
ある場合

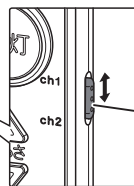


#### チャンネルの設定方法

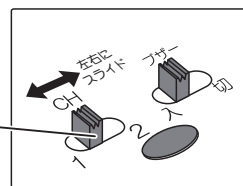
上図のように照明器具本体側とリモコン側のチャンネルをあわせる



リモコン側



チャンネル切替スイッチ



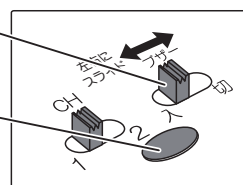
照明器具本体側

#### ブザーの設定方法

照明器具本体のスイッチを切り替えることで、「ピー」と鳴る操作音を出したり消したりすることができます。

ブザー切替スイッチ

リモコン受光部



照明器具本体

※受光部をテープなどでふさがらないでください。

# 【ご使用上に関するお知らせ】

# 【お手入れについて】

## 【ご使用上の注意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- 停電時、停電復帰時などで予期せぬ非常に短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。長時間使わないときは、壁スイッチをOFFしてください。
- 壁スイッチがないとリモコンの電池が消耗した場合やリモコンを紛失した場合に点灯消灯ができません。
- 壁スイッチがONの場合、消灯時も待機時消費電力を消費しています。
- LED、常夜灯にはバツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見える場合があります。
- 3Dテレビ視聴時、リモコンが反応しにくい場合があります。
- 点灯中にビデオカメラを使用すると、ビデオカメラのモニターや録画画像に縞模様が入る場合があります。
- 点灯・消灯表示（発光しているもの）機能の付いたスイッチで使用した場合、誤動作することがあります。
- LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。
- 照明器具が点灯しない場合は、電源を切り、ご購入店、弊社お客様相談室にご相談ください。

## 【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像通信機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のさわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

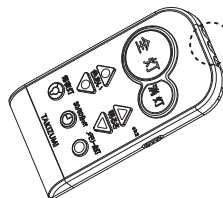
## 【仕様】

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
AC100V	50/60Hz共用	51.2W（待機時状態）1W以下 常夜灯のみ 1.1W	0.52A

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）  
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

## 電源を切って、本体やその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- 使用する電池や条件により半年未満で消耗することがあります。  
※付属の電池は動作確認用ですので、電池寿命が短くなる場合があります。交換時は、2本とも新しい同じ種類のものを使用してください。長期使わないときは、電池を取り出してください。（液漏れによる故障防止）
- リモコンの送信部は定期的にお手入れを行ってください。ほこりなどにより汚れるとリモコンが効きにくくなります。



リモコン  
送信部

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

### タクズミ照明器具保証書

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

#### <保証について>

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- ご購入後の修理依頼先は、お買い上げの販売店または、下記「お客様相談室」までご相談ください。
- ご購入品等でお買い上げの販売店で無料修理をお受けにならない場合には、下記「お客様相談室」までご相談ください。
- 保証期間は製品お買い上げ日から**1年間**です。但し、LED電源は**5年間**です。**お買い上げ日より5年以内に故障が発生した場合は、保証規定の範囲で無料修理させていただきます。**  
※24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- LEDランプ搭載器具、消耗品（カバー、リモコン、電池など）、5年保証の対象外となります。**
- 本書は日本国内においてのみ有効です。  
**This warranty is valid only in Japan.**
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

#### <アフターサービスについて>

- 保証期間中に万一故障が起きた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店までお申し出ください。
- 保証期間終了後は、お買い上げの販売店または、下記「お客様相談室」までご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、下記「お客様相談室」までご相談ください。
- 弊社は照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後最低6年間保有しています。  
（※セードなどの電気部品以外の部品は含まない）  
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。  
※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な点はお買い上げの販売店または、下記「お客様相談室」までご相談ください。

品番	TCH20017	保証期間 (お買い上げ日から)	本体:1年間 (但し、LED電源5年間)	お買い上げ日	年 月 日
お客様	お名前		販売店名・住所・電話番号		
	ご住所 〒 -				
	電話番号 ( ) -				

●お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及び、その後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

ご不明な点などは下記までご連絡ください。

瀧住電機工業株式会社

〒546-0035 大阪市東住吉区山坂2-21-16

「お客様相談室」フリーダイヤル 0120-226-544

受付時間/月～金(土、日、祝日、を除く)

9:00～17:00

http://www.takizumi-denki.com/